



新年あけましておめでとうございます。

すみれ組での生活も残すところあと3ヶ月となりました。進級に向けての準備をしながら、子どもたちと楽しく元気に過ごしたいと思います。



お願い

ばら組に進級するにあたり、保育園でも月齢の高い子どもたちやえんぴつ持ちができる子どもたちから順に、箸の練習を少しずつ始めました。園では、「バキューンで持つよ」と親指と人差し指を鉄砲の形にしてその間にフォークを置き握るように声をかけています。下手持ちでは箸は使えませんので、家庭でも食事の際にえんぴつ持ちを子どもたちに声かけして意識づけしていただけると助かります。また少しでも出来た時は、たくさんほめて自信につなげてください。ご協力よろしくお願いします。

01. 上手持ち



この持ち方は、乳児にとっての使い始めによく見られる持ち方です。

02. 下手持ち



手首の回転が上手にできるようになると手首を返して下から握る形になります。

03. えんぴつ持ち



指先が器用になる幼児になる時、えんぴつを持つときの形を教えると完了！



後期の目標

生活

- ・箸やフォークを正しく持ち、楽しく給食を食べる。
- ・簡単な身の回りのことを自分でする。

人とのかかわり

- ・「かして」「いいよ」「一緒に〇〇しよう」など友だちと言葉のやり取りを楽しむ。

興味・関心

- ・いろいろな素材・道具(はさみ・のりなど)を使って、製作を楽しむ。

※以上の3項目を目標に保育を進めていきますので、ご家庭でも取り組める項目はお子様と取り組んで下さい。

12月の子どもたち



友だちとたくさん
関わりができ、遊
べるようになりました。